

①

アフリカ感染症って な～に？

自分とパートナー
そして未来の赤ちゃんのために



監修

愛知医科大学産婦人科教授

野口 昌良先生

③

もくじ

1. クラミジア感染症ってな～に？	3
2. 日本で 100 万人が感染！？	4
3. 性行為によって感染します	7
4. 症状は殆どなく、 気づかないことが多い	8
5. 検査は簡単にできます	11
6. 薬は正しく服用	12
7. パートナーの理解と協力	13
8. コンドームが予防の決め手	14
<input checked="" type="checkbox"/> チェックしてみましょう	15
自分とパートナー そして未来の赤ちゃんのために	17

③

今、10代～30代の女性の間で性器クラミジア感染症が急増しています。これは性行為を通じて感染する「性感染症」と呼ばれる病気のひとつですが、あまり自覚症状がないため、感染したことに気がつかない人が少なくありません。

しかし、クラミジアに感染し、治療していない人はエイズに感染しやすくなったり、不妊症になることも知られています。

この小冊子では、性器クラミジア感染症の見つけ方や治療法、予防法をわかりやすく説明しています。



1 クラミジア感染症ってな～に？

クラミジアという病原体にはいくつかの種類がありますが、世界中で感染者が激増しているのは「クラミジア・トラコマティス」というタイプで、性行為により性器粘膜で感染を起こします。

また、クラミジア・トラコマティスが眼の粘膜に感染してトラコーマという結膜炎を起こしたり、妊娠時に感染した場合、乳児の呼吸器に感染して肺炎（クラミジア肺炎）を起こすこともあります。

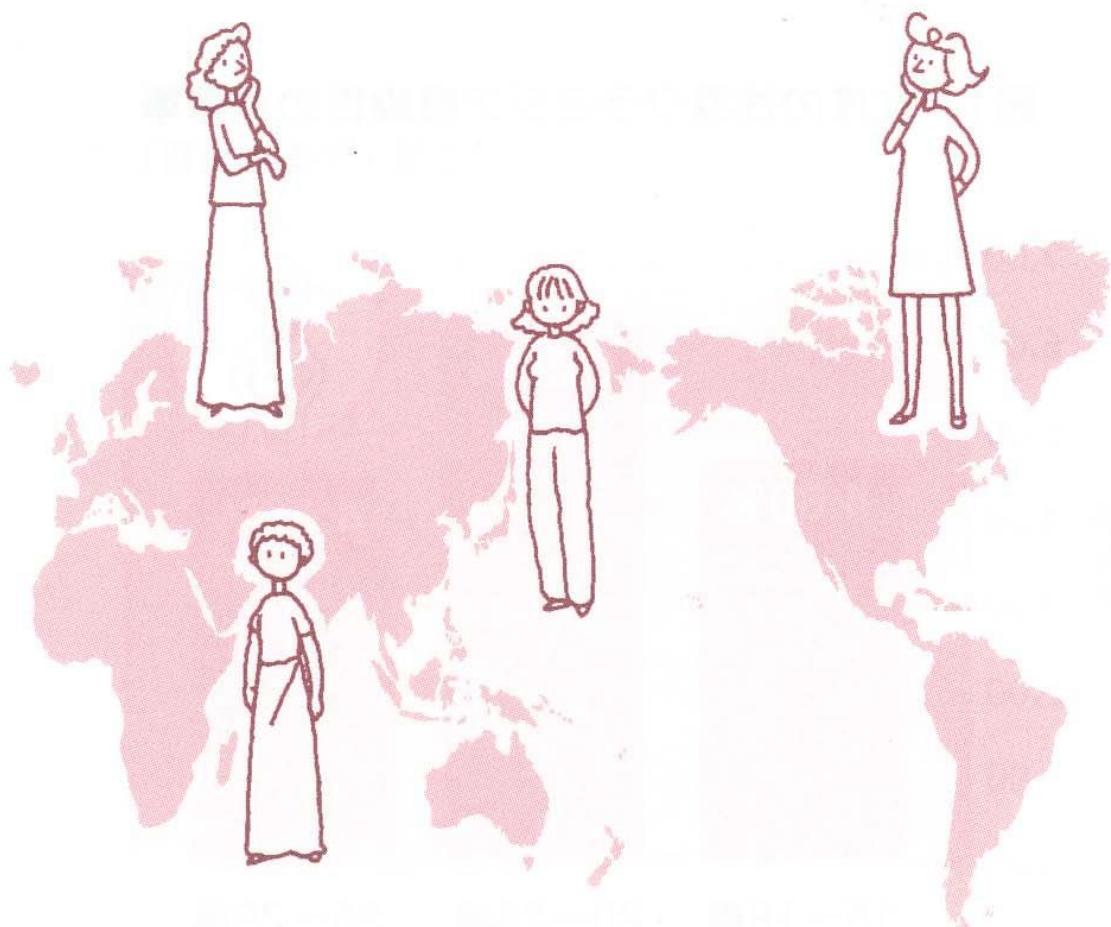
早期に治療しないと、不妊症、子宮外妊娠、流産の原因となったりします。またエイズに感染しやすくなるといわれてます。



2 日本で100万人が感染!?

クラミジア・トラコマティスによる性器クラミジア感染症は世界各地で大流行しており、「世界で最も患者数が多い性感染症」と言われています。

世界各地で大流行

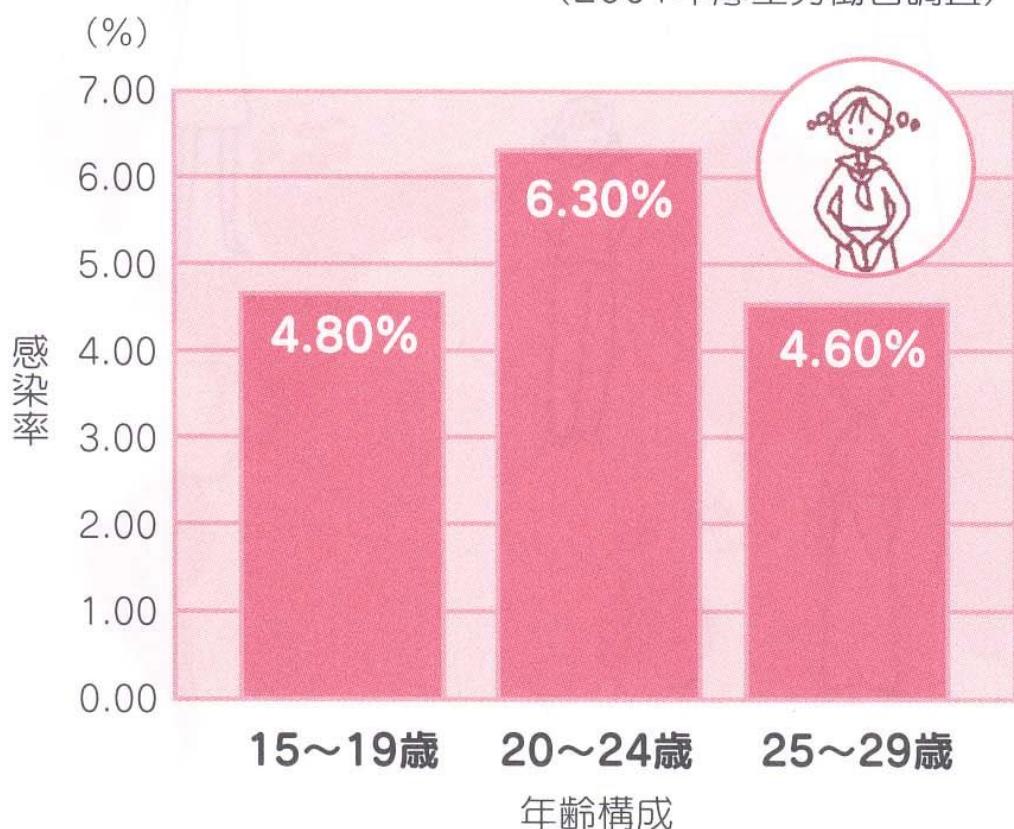


⑥

わが国でも感染が広がっており、厚生労働省の調査によると、1998年から3年間で性器クラミジア感染症の患者数が2.7倍に増え男性では15万人、女性では85万人に感染していると報告されています。

男性より女性に多いのが特徴で、15歳～29歳の一般女性では約15～20人に1人がクラミジア・トラコマティスに感染していると推定されています（図1）。

図1 女性の性器クラミジア感染症の罹患率
(2001年厚生労働省調査)

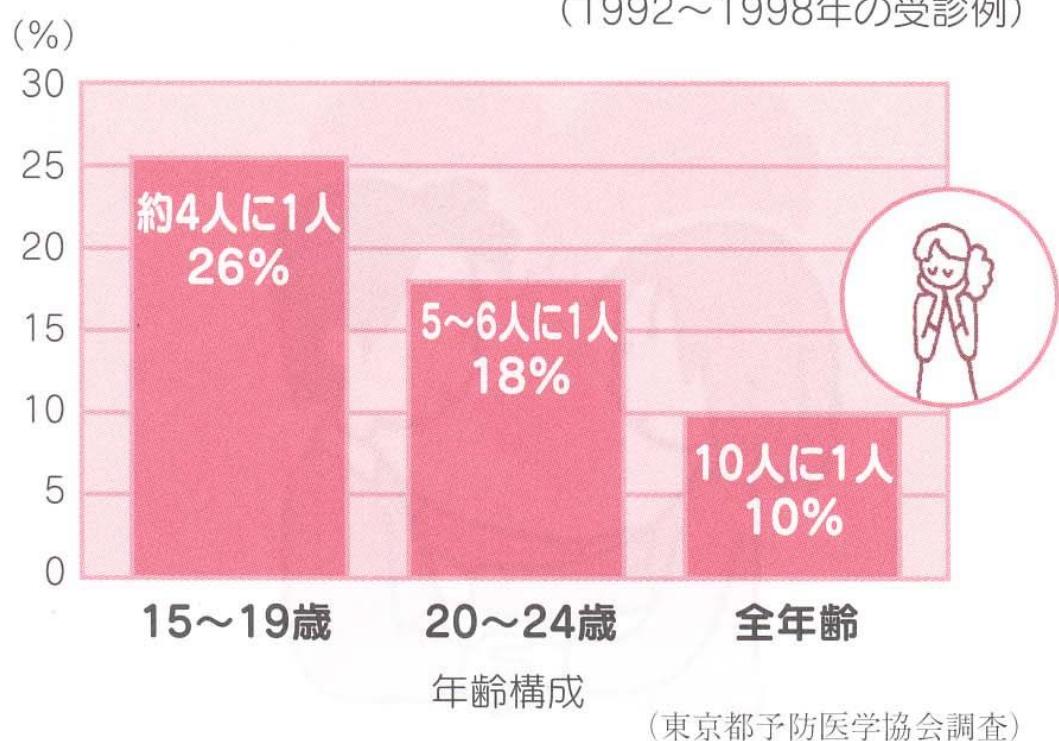


なお、東京都予防医学協会の報告によると、産婦人科に受診した女性の 10 人に 1 人の割合でクラミジア・トラコマティスに感染していたという報告もあります（図 2）。

これらの女性の多くは別の病気の検査や治療で産婦人科を受診しており、クラミジアに感染していることを知っていた人は少数にすぎませんでした。

このように、日本でもクラミジアの感染者が急増しています。医療施設でチェックしてもらうことが大切です。

図2 産婦人科を受診した女性のクラミジア感染症罹患率
(1992~1998年の受診例)



A

③ 性行為によって感染します

クラミジア・トラコマティスは性器や眼、口、のどの粘膜に感染します。最もよく見られるのは通常の性行為を通じて性器の粘膜に、感染するケースです。

パートナーが1人だからといって安心できないし、性行為をした人は誰でも、また、たった1回の性行為でも感染する可能性があります。

オーラルセックスなどによって感染することも少なくありません。

しかし、コンドームなどの使用による性器粘膜の接触を伴わない行為や、お風呂場や空気感染などの間接的な感染はほとんどありません。



4 症状は殆どなく、気づかないことが多い

性器クラミジア感染症の症状は、女性と男性で多少違います（表1）。

女性の場合は、下の表に示すように約80%はほとんど無症状のまま経過します。

これを放置していると、まず子宮の入口で炎症（子宮頸管炎）を起こすようになります。

表1 性器クラミジア感染症の症状

	女性	男性
無症状	約80%	50~60%
発症時期	性行為から1~3週後	
自覚症状	膣の分泌物・排尿時や性交時の痛み・下腹部の鈍痛など	尿道炎症状(尿道口から少量の分泌物・尿道のかゆみ・排尿時の違和感や痛み)、睾丸の圧痛や痛みなど
経過	子宮頸管炎、子宮内膜炎、卵管炎、骨盤腹膜炎などに進行、不妊・流産などの原因になる	尿道炎から精巣上体炎・陰嚢の腫れなど、不妊症の原因になる

さらに、そのままにしていると子宮の内部や卵管、下腹部の骨盤内に感染が進み、卵管の組織や周辺部が損傷を受けて不妊症になったり、子宮外妊娠を招くこともあります。

これまでの研究によると、性器クラミジア感染症になった女性のうち 40% 程度の人は骨盤内に感染が進み、そのうちの 15~20% 程度は下腹部の慢性痛が発生し、20% 程度の人は不妊症になり、5~10% 程度の人は子宮外妊娠を起こすと報告されています。



**80%程度の女性は
ほとんど無症状**



男性の場合も、50~60%はほとんど自覚症状がなく、感染したことに気がつきません。

また、性器クラミジア感染症になっている人は、男性も含めてエイズに感染する危険性が健康な人の3~5倍も高くなることが明らかにされています。その原因はクラミジアの感染により粘膜面に出来た潰瘍部分にエイズウイルスが感染しやすいと考えられています。

そのためクラミジア・トラコマティスとエイズウイルスの両方に感染する人も多く、エイズ患者のうちの25~30%が性器クラミジア感染症を合併しています。



5 検査は簡単にできます

産婦人科や泌尿器科の専門医で、検査をしましょう。なにか性器の異和感を覚えたら、すぐに産婦人科か泌尿器科を受診しましょう。全く痛くない検査方法があり、適格に診断できます。

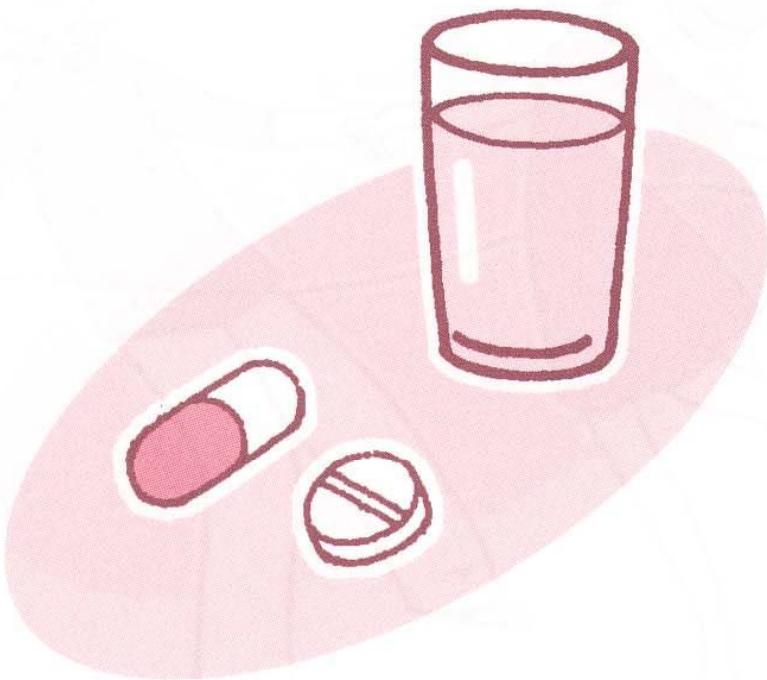


6 薬は正しく服用

治療は、専門医に適切な抗生物質を選んでもらい、1週間指示通りにきちんと服用すれば、通常は完治させることができます。

しかし、不完全な治療をしたり、抗生物質を医師や薬剤師の指示通りに服用しなかったり、自分勝手に服用を止めたりするのは厳禁です。その後の治療で抗生物質が効きにくくなる恐れがあります。

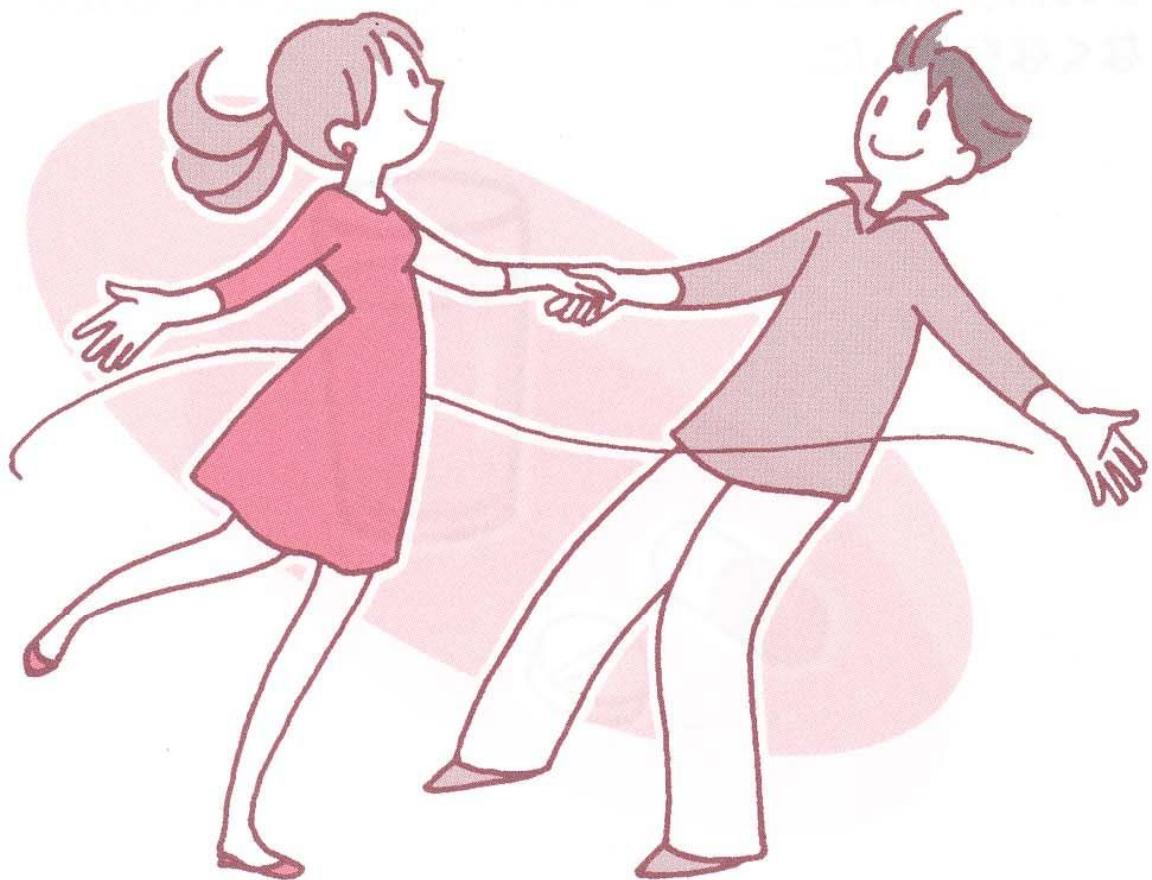
最近は1回の服用で、高い治療効果が得られるタイプの抗生物質もあり、薬を携帯して何度も必要がなくなりました。



7 パートナーの理解と協力

重要なことはセックスパートナーの理解と協力です。本人だけが完治しても再発を繰り返す可能性が強いので、パートナーも一緒に検査を受けて同時に治療を行う必要があります。

パートナーが複数あるような場合は再感染がおこりやすいので2カ月に1度はクラミジア・トラコマティスにかかっていないかを調べてもらうことがよいでしょう。



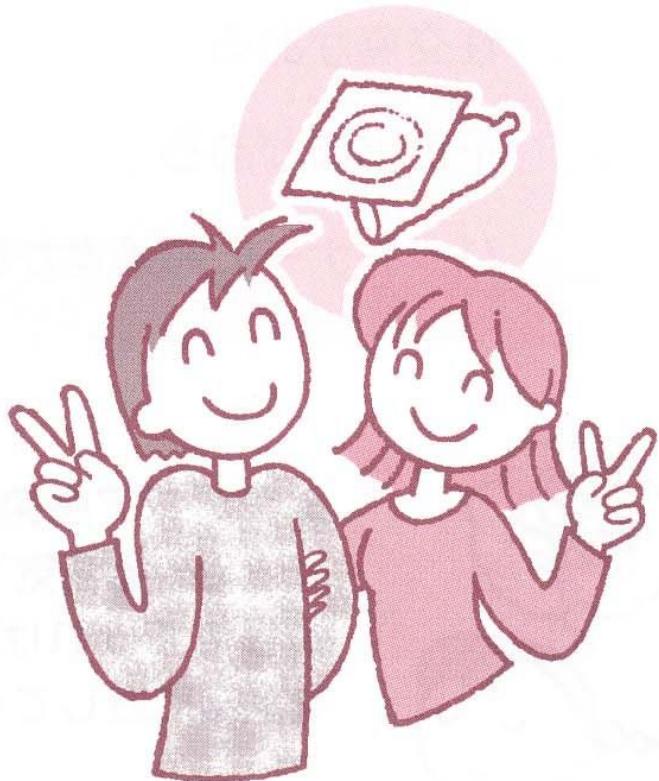
8 コンドームが予防の決め手

性器クラミジア感染症は

- ①新しい性交渉の相手ができたとき
- ②短期間のうちに複数以上の相手と性交渉を行ったとき

に感染することが少なくありませんが、コンドームをきちんと使えば感染を防げます（オーラルセックスでも同様）。

現在はピルが普及していますが、エイズやクラミジアの感染を防ぐためにはコンドームが欠かせません。

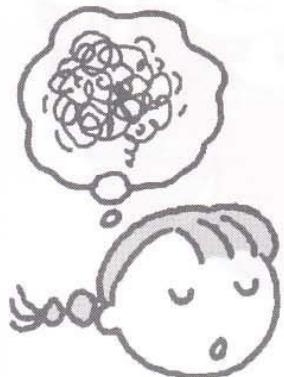


✓ チェックしてみましょう

⑯

女性

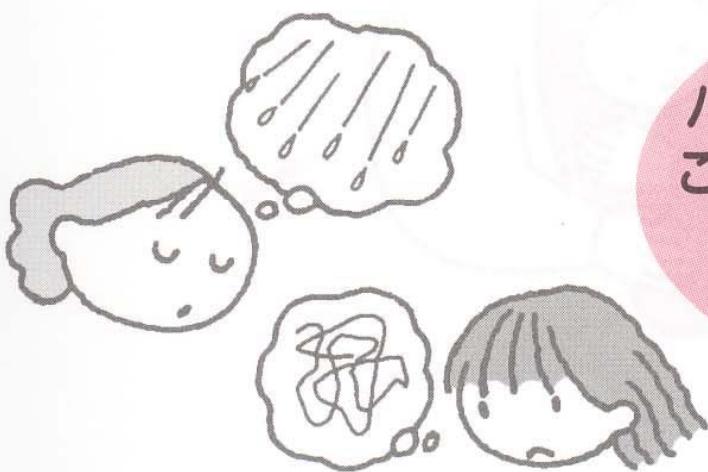
- 複数のパートナーとの性交渉がある
- コンドームを使っていない
- おりものが増えた
- 下腹部痛がある
- 性交痛がある
- 不正出血がある
- パートナーに感染者がいる



クラミジア感染症は適切な治療で
完治できる病気です。
話しくくければ、このチェック表
を医師に渡してください。

男性

- 複数のパートナーとの性交渉がある
- コンドームを使っていない
- 排尿時に違和感がある
- 排尿時に痛みがある
- 排尿時に膿（うみ）ができる
- パートナーに感染者がいる



パートナーや友人などに
このようなことがあれば、
医師に相談するよう
勧めてください。

自分とパートナー そして未来の赤ちゃんのために

性器クラミジア感染症の患者数が急増しており、感染の危険性が高まっていることがおわかり頂けたと思います。エイズのような命取りの病気ではないと油断していると、思わぬ健康被害を招きます。

性器クラミジア感染症のことによく知って、適切な対応をしましょう。



⑯

企画 ファイザー株式会社
東京都渋谷区代々木3-22-7 〒151-8589

制作 株式会社メディカル・ジャーナル社
東京都千代田区九段北1-12-4 〒102-0073

②0



一回でつみとりたい。

この機会にクラミジアの検査を
受けてみましょう

病・医院名

ZTM579010B

MJ-1001・20A